

令和3年度DX推進計画

1 令和3年度のDX推進に関する基本的な考え方

市民の利便性向上と職員の業務負担軽減のために実施することを常に念頭に置き、全職員が一丸となってデジタル技術の理解と、既存業務がよりよくなるために考え、創造し共に汗をかくことを基本とする。

2 職員研修等

デジタル推進課は、全職員にデジタル技術に関する情報提供および各部署の業務に関する見直し方法等について研修会を通して説明する。また、業務の自動化に向けた業務改革に有用な情報は適時提供する。

職員は、デジタル技術の理解と業務改革を行うための知識を習得するために努力する。

3 各部署の業務見直し

課員は、業務に対して自動化が可能であるかまたは自動化に向けての改善方法を検討し、各業務に対して改善の提案を行う。改善が不可能な場合はその理由および実現可能となる条件を示す。

部長、課（室）長、およびグループリーダーは、部下の提案に対して、審査・助言を行い、より効果的な業務改善につながるよう指導を行う。また、改善が不可能なものについても実現可能な条件を審査し、可能となりうる場合は改善を促す。併せて、他の業務との比較を行い、有用な事例の紹介や、他の業務との連携など発展した業務改善となるよう調整を行う。

デジタル推進課は、各部署、各職員の質問に対し、回答（フォロー）し、調査、情報収集等のサポートを行う。

4 スケジュール

令和3年度に実施する内容について以下の日程で実施する。

～6月末

全職員に対する研修会の開催。（Webでの開催を予定）

～9月末

課員は各業務に対して自動化の検討を行い、自動化に向けた改善の提案書を作成し上司に提出する。

～10月末

部長、課（室）長、およびグループリーダーは、課員の提案を審査・助言し、すでに実行可能なものは実行するよう指示する。また、他の業務との改善内容の調整を行う。各部で調整された提案は、デジタル推進課で取りまとめ、CIOへ報告する。

改善に必要な経費は、デジタル推進課との協議の上、次年度予算要求を行う。